

# 日本ブルーノ・ワルター協会 一九七七年前期広報

☑昨年は、ワルター生誕百年に当り、誕生日の九月十五日に例会を、三月六日には名古屋市中初の地方例会を開催致しました。その他、「シアター・グリーン」(東京都豊島区南池袋)に於いて、レコード・コンサートを数回催しました。其中、一部は雑誌「LP手帖」に報告致しましたが、年末の催しは、若し間に合えば同誌二月号に報告の予定です。

☑また、SPレコードからの複製技術を含む、レコード再生方式「オリジナル・サウンド方式」を研究開発中です。

☑一九七六年後期分の配布資料は左記の通りです。

- ① BWS 一〇二二 モオツァルト 交響曲第四十番ト短調  
R・シュトラウス 交響詩「ドン・ファン」  
ワルター指揮アムステルダム・コンツェルトヘボ管弦楽団
- ② BWS 一〇二三 ヴェルディ 「レクイエム」ワルター指揮
- ③ BWS 一 マーラー 交響曲第四番 ワルター指揮 VPO

☑ヴェルディの「レクイエム」全曲は、一時間二十分、LP二枚の予定の処、一枚に完全収録する事に成功しましたので、会員諸兄に直かに朗報を味わって戴く事が出来る様になりました。

- (3) 同 「バラの騎士」 円舞曲 (シ)
- (4) モオツァルト 交響曲第四十番ト短調K五五〇  
(BWS 一〇一〇「エグモント」序曲、BWS 一〇〇七「ドン・ファン」と同一コンサートのライヴ録音)
- ロ、ワルター・コンダクツ・ロンドン・シンフォニー(SP)
  - (1) スマタナ 歌劇「売られた花嫁」序曲
  - (2) シューベルト 「ロザムンデ」舞踊音楽
  - (3) J・シュトラウス 喜歌劇「ジプシー男爵」序曲
  - (4) ハイドン 交響曲第八十六番二長調
- ハ、ワルター指揮ウィーン・フィルのもの(曲目未定)

☑会費は先期と同じく、八〇〇〇円。納入期間は、二月一日より四月十五日と致します。資料の配布は五、六月の予定です。

☑会費納入の方法は、出来るだけ銀行振込を御利用下さい。やむを得ない場合のみ、現金書留で御納入下さい。

平和相互銀行田無支店 普通預金 〇八二〇一〇〇五〇二五二一  
菅 はじめ

☑一九七六年後期会費未納の方は、ストックの関係もありますので、成可く早く御納入下さい。

☑一九四一年十二月十五日録音の、ブラームス「運命の歌」のマトリックス番号が判明しましたのでお知らせ致します。XC032 178180。ディスクグラフィに御記入下さい。其の結果、

☑と申しますのは、古今を通じて、マーラーの作品の諸演奏の中で最高と言える、マーラー百年祭に於けるワルター/VPOの第四交響曲の新しいテープをレコード化した事です。是は以前BWS一〇〇八で頒布し、我が国のワルター・ファンを唸らせたもので、其の後の新入会員や、スベアーの欲しい既入会会員諸兄から、単独再プレスを望まれていましたが、御覧の様な特殊レーベルで、而も良い音で、グレード・アップした形でお手許にお届け出来る事は、真に喜びに耐えません。

☑BWS 一〇二二は、ウィーン・フィルの黄金時代(第二輯)用に空けてあります。

☑尚、高騰を続ける物価に耐えて、当協会が良い行事、良い資料、良い研究を軸とした運営を行って、会員の皆様の御期待に沿う為には、更に一層の能率的計画的な運営が必要ですので、早速、次にお知らせする一九七七年前期予定に、何卒御協力下さい。

- 1. 行事(従来の方式に、今年は特に次の内容を加味します。)
  - SPレコードの再生に就いての研究
  - ウィーン・フィルのレコード再生に就いての研究
  - ワルターのアコースティック録音の再生

- 2. 頒布資料(内容を一部変更するかも知れません)LP三枚
  - イ ワルター・コンダクツ・ベルリン・フィル
  - (1) J・シュトラウス 円舞曲「南国のバラ」(一九三〇SP)
  - (2) R・シュトラウス 「サロメ」七つのヴェールの踊り(シ)

ワルターのNY時代のSPレコードの中、マトリックス番号が不明なのは、シューマンの交響曲第三番「ライン」と、デジ・ハルバンの伴奏をしたマーラーの「若き日の歌」の二組だけとなりました。

☑ワルター指揮ロイアル・フィルの演奏による初期のSPレコードの中、本邦で発売された事が判明しているのは、ワグナーの「リエンツィ」序曲(コロムビアJ七〇三九一四〇)と、R・シュトラウスの「ドン・ファン」(同J七三二九一三〇)だけでしたが、此の度、ワグナーの「さまよえるオランダ人」序曲も、本邦で発売されたと信じてよい資料が発見されました。レコード番号はJ七〇四七一八です。第四面は恐らくイギリス盤と同じく、「ローエングリン」第三幕への前奏曲と想像されます。此の結果、一九二六年録音のレコードで、本邦未発売を考えられているのは、「タンホイザー」ヴェヌスベルクの音楽と、「ジークフリートの牧歌」(第二版)だけとなりますが、もしかすると、このレコードも既発売かも知れないと思わざるを得なくなってきました。此の点に就いて、何かご存知の方は何卒御一報下さい。

## 日本ブルーノ・ワルター協会 一九七七年 前期広報 (II)

昭和五十二年(一九七七年)前期配布研究用録音資料をお届け致します。今回の配布資料は、

■BWS一〇二四 ハイドン 交響曲第八十六番二長調

シュベルト「ロザムンデ」舞踊音楽二曲

スメタナ 歌劇「売られた花嫁」序曲

J・シュトラウス 喜歌劇ジプシー男爵序曲

ワルター指揮 ロンドン交響楽団

■BWS 二 シューベルト 交響曲第八番ロ短調「未完成」

マラー 「子供の不思議な角笛」より

トランペットが美しく鳴響くところ

” 菩提樹の薫る部屋にて

” 我は此の世に忘れられて

ソプラノ エリザベート・シュヴァルツコップ

ピゼー 歌劇「カルメン」第一幕への前奏曲

ブラームス 悲劇的序曲

「未完成」は、BWS一〇〇一A面と同じ演奏ですが、比較してみてください。マラーの歌曲は、この「未完成」とマラーの「第四」(BWS一〇〇八及びBWS一)と同じ時の録音です。特に珍しいのが、カルメンの前奏曲です。遂に、ワルターのピゼーが聴かれる様になりました。尚、四曲共オリジナルの雑音を其

の儘残してあります。

■BWS一〇二五 メンデルスゾーン ヴァイオリン協奏曲ホ短調

(ジノ・フラスチエスカッティ)

ブラームス ヴァイオリン協奏曲二長調

(エリカ・モリーニ)

ワルター指揮 ニューヨーク・フィル

原テープのオリジナリティを損わない範囲で補正致しました。然し、若干のドロップ・アウト等が残っています。メンデルスゾーンでは、第一楽章と第二楽章は連続して演奏されますが、此の移り目で拍手が起る事はよくある事です。生憎、オリジナルのアセテート盤では此処が切れて、感興をそぐ事になりますので、此処を継ぎました。然し、若干後遺症が残っています。一番問題なのは、レーベルが、A面とB面が逆になっている事です。是は、厳密に言えば、レーベルの貼り違いではなく、カッティングに於ける取違えですが、御使用の便宜上、レーベル違いと云う表示が良いと思いますので、切取線以下を、ジャケットにお貼り下さい。独奏者は、勿論メンデルスゾーンではフランチェスカッティ、ブラームスはモリーニです。

■日本コロムビアは、最近左記の三枚のレコード(アメリカ・ワルター協会原盤)を発売致しました。以前発売したペートーヴエンの「エロイカ」シンフォニー・オヴ・チ・エア(OZ七五〇九)に続くものです。

■OZ七五二三 モーツァルト 交響曲第四十番ト短調

ペートーヴエ 「エグモント」序曲

R・シュトラウス 交響詩「ドン・ファン」

■OZ七五二四 R・シュトラウス 交響詩「ドン・ファン」

ワルター指揮 アムステルダム・コンツェルトヘボ

同 交響詩「死と変容」

ワルター指揮 ロサンジェルス・フィル

同 ティル・オイレンシュピーゲルの愉快な悪戯

ワルター指揮 NBC交響楽団

■OZ七五二五 モーツァルト ピアノ協奏曲第十四番変ホ長調

同 第二十番二短調

ピアノ マイラ・ヘス。ワルター指揮管絃楽団

この覆面のオーケストラは、NYフィルです。

◆フォニット・チェトラから一九四二年版のワルターのモーツァルトの歌劇「ドン・ジョヴァンニ」(メトロポリタン歌劇場)の全曲レコードが発売されました。

◆此の度、エンジェル(GR二三〇六)とアルティスコ(YD三〇〇四)の両レーベルで、幻の名SP盤ワルター、ウィーン・フィルのシュベルトの「未完成」交響曲が発売されました。前者は、ペートーヴエンの「レオノーレ」序曲第三番及びJ・シュトラウスの皇帝円舞曲との組合せで、二年前に私達が配布したBWS一〇一五と同じプログラムです。恐らくイギリスEMIに依るダビングで、大いに期待が持てます。後者は、ハイドンの軍隊交響曲とカップリングされ、BWS一〇〇二やGR二二五七との比較に興味を持って、アルトフォン方式の可否が論議のもとになるでしょう。

◆一九二六年十一月十九日及び二十二日に、ワルターはロイアル・フィルを率いて、ペートーヴエンの「第五」交響曲を録音していた事が判明しました。(母型番号WAX二一八五七、二一九六一二〇〇)。然し、二ヶ月後にワインガルトナーが同じオケを指揮して、同曲を録音し、こちらの方が市販され、ワルター版はおクワになってしまいました。全く残念至極な事です。(此の情報を提供して下さいのは、川合四朗会員です。)

◆次期配布資料として、次の様なプログラムを現在企画検討中です。此の中、三枚を選択するわけですが、選に洩れたものも、遅かれ早かれ配布致します。

1. メンデルスゾーンの「フィンガルの洞窟」、ウエーバーの「オペロン」を含む「序曲集」。
2. ウィーン・フィルの黄金時代(ワルターの田園、クライバのプラーハ、クラウスのブルックナーのスケルツォ)。
3. 「ローエン格林」第三幕への前奏曲、「トリスタン」(前奏曲と愛の死)を含む「ワグナー名曲集」。
4. ワルター現代音楽を振る。
5. ORTFモーツァルト・コンサート(プラーハ、リンツ、夜曲、フリーメイソンの為の葬送音楽)。

切 取 線

BWS一〇二五

此のレコードは、A面とB面のレーベルが、誤って入れ替わっていますので、恐れ入りますが、御注意下さい。

2. モーツァルト P協奏曲第二十二番変ホ長調K四八二  
アルトゥール・シュナーベル(NYフィル)

◆既刊行資料の再プレスに就いては、会員諸兄にアンケートをお願いしたり、色々検討を致しましたが、通常の形で再プレスは、経費的にも時間的にも余裕がありませんので、BWS一のマラーの「第四」(旧番号BWS一〇〇八)やBWS二のシュナーベルの「未完成」(旧番号BWS一〇〇一A面)の様に、別のソースからテープを入手した時に、新規刊行資料に組込む方法と、プレス枚数を少数乍ら増加して在庫を維持するという暫定的方法に依って、当面は解決したいと思えます。

◆ワルター、ミルシュタイン協演のメンデルスゾーンのV協奏曲のオディッセイ盤では、第一楽章から第二楽章への繋ぎが見事に出来上っています。御試聴下さい。

◆雑誌「LP手帖」一九七八年一月号に、「カール・シューリヒトの名盤に就いて」と題し、宇野功芳氏と菅一代表の対談が掲載されます。御興味をお持ちの方は御購読下さい。

東京都港区赤坂4の16の8 音楽出版社 (〒一〇七)  
定価は四百六十円(送料三十七円)。振替東京九一八三二九二番  
尚、左記のバック・ナンバーも若干在庫があるそうです。

一九七七年六月号 ワルターの名盤に就いて 宇野功芳/菅 一  
同 十一月号 メンゲルベルクの名盤 宇野功芳/川上剛太郎氏  
定価は夫々四百四十円(送料三十七円)。御註文は振替が便利です。  
四百八十四

◆一九三四年から一九三八年迄のウィーン時代に、ワルターが熱烈に支持して居た、当時のオーストリア宰相クルト・フォン・シュニツクが、今年十一月に肺炎で世を去りました。享年七十九。

切 取 線

THIBAUD

ENESCO



MOZART

WALTER

切 取 線

BWS1026 Deux Soirs a Paris avec W.A. Mozart

## 日本ブルーノ・ワルター協会 一九七七年 後期広報

●私達の協会が発足して以来、七年の歳月を経過し、この間二十六枚の研究用録音資料が配布されました。就中、ヴェルディの「運命の力」及び「レクイエム」、モーツァルトの「魔笛」、ベートーヴェンの「ミサ・ソレムニス」等は、私達の協会が、会員諸兄の絶大なバックアップに支えられて作製するのだから、世界に現れないワルターの珍しいレパートリーであり、後世迄語り継がれるべき金字塔と言えましょう。これからも、ワルターの新しい音源を追究し、陽の目を見せるべく、努力を傾注致しますので今迄以上の御協力、サポートをお願い申し上げます。

●一九七七年後期分の研究用録音資料は左記の通り決定致しました。

### ■BWS一〇二一 VPOの黄金時代 第二輯

1. ワルター指揮 ベートーヴェン 「田園」交響曲  
数多の「田園」中、最高の牧歌的演奏で、ワルターの声価を高くからしめた名演です。ワルター、VPOの呼吸の合った演奏は、正に此の世のものではありません。
2. クライバー指揮 モーツァルト 「プラーハ」交響曲  
此のダビングには、五組のSPレコードを準備しました。是を全部試験し、其の中で最も状態の良い面を選出、ダビングしました。
3. クラウス指揮 ブルックナー 「第四」交響曲 スケルツォ  
シャルクの後継者として、維納の聴衆の間にブルックナーを滲

### ■BWS一〇二七 ワーグナー名曲集 ワルター指揮

1. 「ローエングリン」第三幕への前奏曲 ニューヨーク・フィル
2. ジークフリートの牧歌 ポストン交響楽団
3. 「トリスタンとイゾルデ」前奏曲と愛の死 L.A.・フィル  
(メゾ・ソプラノ、マーガレット・ハーショー)
4. 「パルジファル」第一幕への前奏曲 サンフランシスコSO  
特記すべき事は、先づ全ての曲目が夫々異った管弦楽団の演奏に依る事。次に「トリスタン」と「ローエングリン」の第三幕への前奏曲は、未だワルターの市販LPレコードに見られないものである事。また、アメリカで最もヨーロッパ的な音色を持つと定評のあるポストンSOをワルターが振った最初の資料、而も最も得意とする「ジークフリートの牧歌」を提供出来る事です。

●私達の協会の、他に類例を見ない独自の活動を維持し、促進する為には、全会員諸兄の御賛同、御援助が絶対不可欠です。何卒御賢察の上、早目に会費を御納入下さる様、御高配の程をお願い申し上げます。尚、今期の会費は従来通り八千円。配布は、年末又は年頭の予定。会費の納入方法は、出来るだけ銀行送金を。

座  
音

座  
音

●来年度は、ワルターのレパートリー拡大を計ってみたいと存じます。先ず、一九七八年前期配布資料は左記を予定しています。

- BWS一〇二八・九 ヴェルディ 歌劇「仮面舞踏会」全曲
- ミラノフ、トルボレイ、ピアース、ワーレン他メットのメンバー。

透させたクレメンス・クラウスの鮮かな名演です。VPOは、往時にはこんなに素晴らしい音を出したのです。粹で、瑞々しく、腰の強さと果敢なさ。今は見る影も無いVPOの全盛時代は遠い昔の事となってしまいました。再生にはオリジナル・サウンド方式を採用し、スクラッチを取除いていません。原盤から聞えて来る各種の雑音、例えば「田園」開始直前のカタンという音、ホルルの残響も、其の儘完全収録致しました。

■BWS一〇二六 モーツァルト V協奏曲第三番ト長調K二二六  
ジャック・ティボー、ジョルジュ・エネスコ指揮 ORTF  
「管弦楽ではワルター、ヴァイオリンではティボー」と謳われた、モーツァルトの最高権威者ティボーの「第三」協奏曲です。此の資料作製に就いては、日本ティボー協会より絶大な御援助を戴きました。此の機会に厚く御礼を申し上げます。尚、偶々此の資料配布に先立ち、同日、一九五一年十二月十三日演奏のティボー／エネスコの第四、第五番協奏曲を私家版LPにした人がおいでになります。入手御希望の方には御紹介致しますから、往復葉書でお問合せを。

同 交響曲第三十八番ニ長調「プラーハ」ワルター指揮ORTF  
今迄に多くの会員諸兄からリクエストを戴いた、待望のワルター／ORTFの「プラーハ」。市販されているVPO及びコロムビアSOとの協演による名演や、前記クライバーの名演奏との比較傾聴をお願い致します。また、A面B面ともORTFの演奏で統一しました。別記レベルを切取って、ジャケットに貼付して下さい。

### ■BWS一〇三〇 ワルター二十世紀の音楽を振る NY・フィル

1. プロッホ 「招魂」
2. ヒンデミット シンフォニア・セレーナ
3. ヴォーン・ウィリアムズ 「タリス」主題と変奏  
曲目は稍々地味かも知れませんが、ヒンデミットとプロッホの曲は、ワルターがアメリカ初演した演奏のライヴ録音であり、「仮面舞踏会」は、ヴェルディ円熟期の作品を、欧米では交響曲指揮者としてよりも、歌劇指揮者として高く評価される事も多いワルターの演奏に依るものです。何れも真のワルター・ファンにとっては恰好の研究資料たり得るばかりか、評論家や専門家の筋の注目の的と成り得るものです。協会の円滑な運営を維持する為、会費納入期間を繰上げ、一九七八年三月一日よりとさせていただきます。会費は従来通り八千円。会費納入方法も従来通り。

●アルティスコ(YD三〇〇八)レベルで、ワルター/VPOのブラームス「第三」交響曲が発売されています。東芝EMIのGR盤は、イタリーEMIでダビングしたもので、「田園」と共に最劣悪、ワルターを誤解させるにも甚だしいものでしたので、此の新盤は時宜を得たものでしょうが、イギリスEMIで、ダビングをし直してもらいたいものです。

●日本コロムビア(アメリカ・ワルター協会原盤)発売のワルターのレコード(追加)。OP七五三二B面とOZ七五二七。

1. ワーグナー ヴェーゼンドンクの五つの詩(ピアノ伴奏)  
「神々の黄昏」自己犠牲、フラグスタート(NY・フィル)

完成  
配布中。